

(第2号様式)

南農第2783号  
令和4年3月22日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立南部農林高等学校  
校長 山城 聡  
(公印省略)

令和3年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和4年1月19日付け教県第1741号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和3年5月26日(水) 16:00~17:00	場所	会議室②	出席 状況	学校評議員(4)、校長・教頭・事務 長、職員(4)
第2回	日時	令和3年10月13日(水) 14:00~16:00	場所	校長室、HR教室、各学科棟	出席 状況	学校評議員(2)、校長・教頭、職員
第3回	日時	令和4年3月18日(金) 13:00~14:00	場所	会議室①	出席 状況	学校評議員(3)、校長・教頭・事務 長、職員(5)

2 学校評議員に求めた事項

- ①学校経営方針、各部の努力点に対する意見、助言等
- ②学校評価(保護者・生徒・職員等)に対する意見、助言等
- ③生徒の活躍や学校施設、PTA・同窓会との連携に関する意見、助言等
- ④魅力ある学校づくり、地域に開かれた南農及び生徒募集に関する意見、助言等
- ⑤教職員の働き方改革や資質向上に関する知見及び助言等

3 学校評議員の意見

- ①生徒や保護者に対する対応の際はしっかりと一人一人に向き合っている姿が窺える
- ②体罰や暴言等の認識については生徒と教師間のギャップが生じやすい、アンケート結果からもそれが見取れるのでその距離を如何に埋めるかが大事である
- ③農林高校を卒業し農大に進学した生徒は農業生産法人の求める人材となっているケースが多いので意欲のある者がいれば是非勧めて欲しい
- ④「法務省的な生徒指導ではなく文部科学省的な生徒指導」を意識して生徒支援にあたって欲しい

4 学校運営に反映した事項

- ①教職員の働き方改革に努めた
- ②生徒支援に対する考え方(褒めるときは全体で、指導の際は個別対応を)の周知に努めた
- ③進路指導(就職指導)の研究指定校を受けたことで、進路決定に向けた多くのアプローチを実践することができた
- ④いじめや生徒間のトラブルについて未然防止や早期対応に取り組んだ

5 課題その他

- ①インターンシップを含めたキャリア教育の充実に努める
- ②GIGAスクール構想に資する職員の資質向上のための研修の充実
- ③学習規律の更なる徹底と学力向上に向けた新学習指導要領に沿った授業改善に取り組む
- ④オンライン学習に対する取り組み強化